



グローバル人材育成特別コース

(グループ型)

履修案内

平成30年度第一次募集

第2学期履修開始

目次

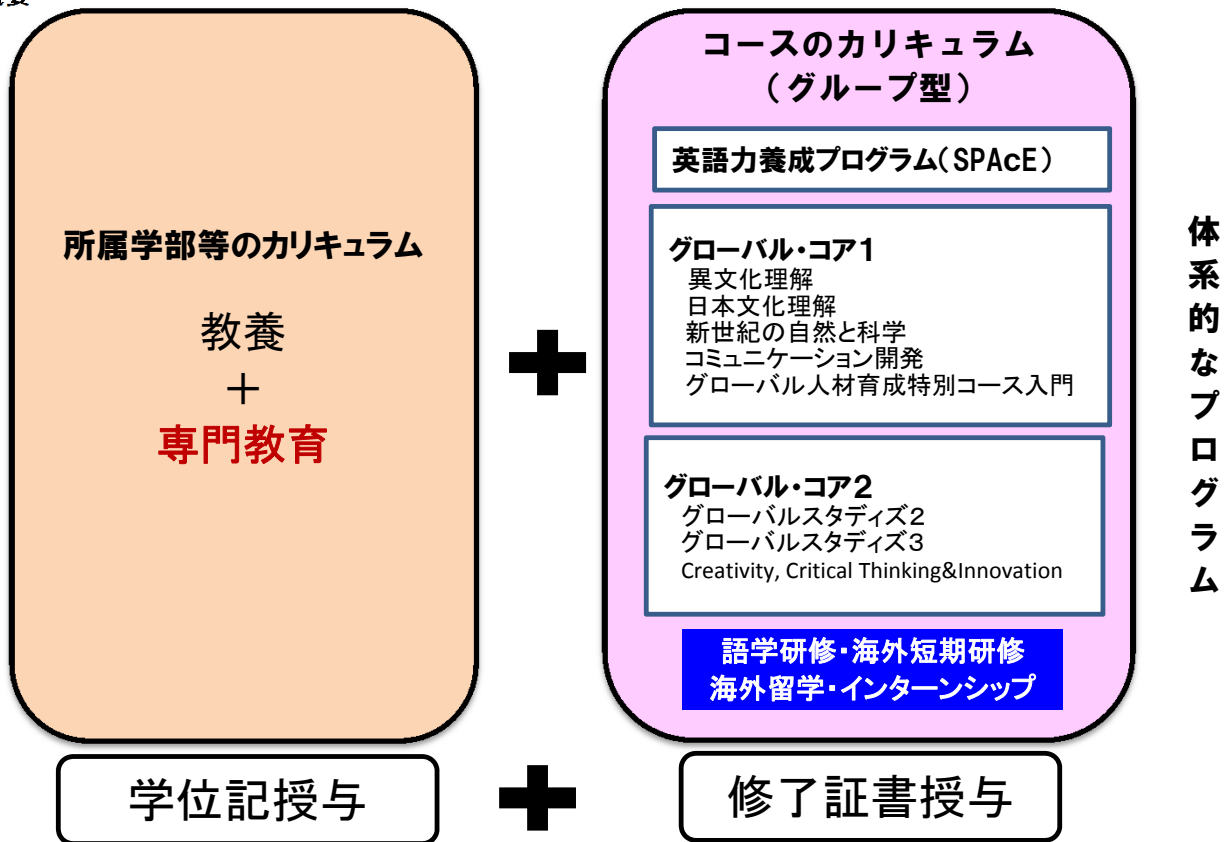
I	グローバル人材育成特別コースの趣旨・概要	・・・・・・・・・2
II	平成30年度第一次募集（第2学期履修開始）	・・・・・・・・・3
III	カリキュラム	
	各グループのカリキュラム	・・・・・・・・・6-9
	英語力養成プログラム（SPAcE）	・・・・・・・・・10-11
	グローバル・コア1	・・・・・・・・・12
	グローバル・コア2	・・・・・・・・・13
	サマー・スプリングスクール，海外留学・インターンシップ	・・・・・・・・・14-15
IV	履修に関すること	・・・・・・・・・16
V	グループの移動について	・・・・・・・・・17
VI	学びのサポート	・・・・・・・・・18-19

I グローバル人材育成特別コースの趣旨・概要

1. 趣旨

グローバル人材育成特別コースは、岡山大学が取り組むグローバル教育の一環として平成25年度に設置されました。このコースでは、所属学部・学科等での専門教育に加え、充実した独自のカリキュラムを学ぶことで豊かな国際感覚とグローバルリーダーシップを育み、将来グローバルに活躍できる人材の育成をめざしています。

2. 概要

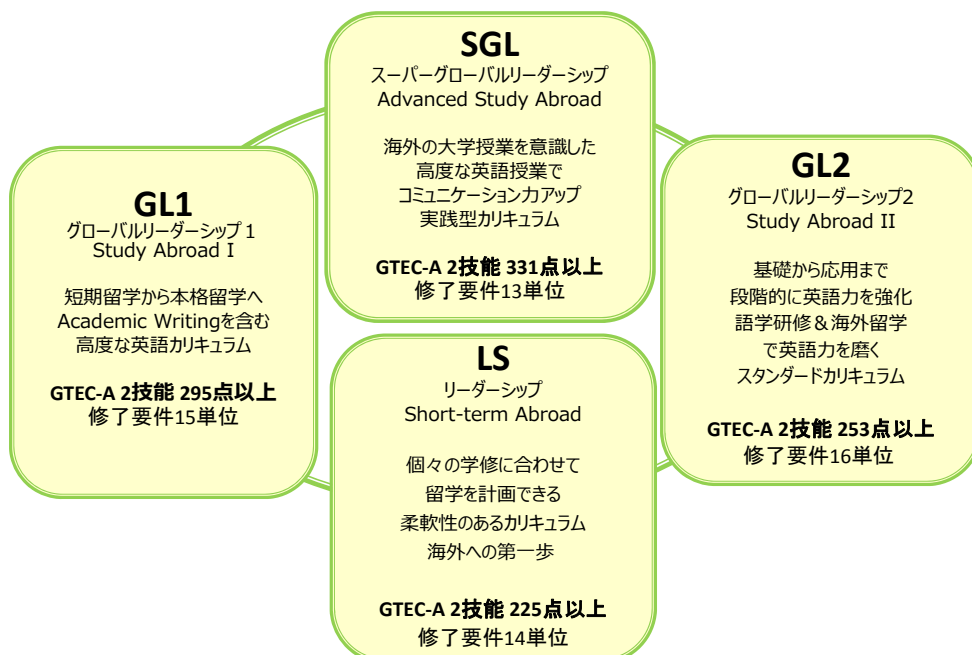


～充実したグローバルプログラム～

英語力養成プログラムは、海外留学に対応できる水準まで英語力を引き上げるため、1年次を中心に4技能（読む・聴く・書く・話す）を徹底して鍛える高度な英語授業で構成されています。

グローバル・コア科目では、異文化や日本文化、自然科学の教養と理解を深める授業のほか、専門分野に関連する授業やクリエイティブな思考力・想像力・コミュニケーション力を養う授業などを英語を使用して行います。

コース生は個々の学修計画に応じて、短期の語学研修から長期の海外留学まで多様なプログラムを利用し海外に臨みます。



このコースでは語学力を基準とした4つのグループに分かれ、それぞれのカリキュラムで学びます。申請時のGTEC Academic 2技能スコアによりグループ分けします。(LSのみ希望を認めます。)

Ⅱ 平成30年度第一次募集（第2学期履修開始）

1. 選考スケジュール

日 時	内 容	場 所
4/5（木） 16:00～	グローバル人材育成特別コース説明会（16:00～）	一般教育棟E11
4/9（月）	第1学期授業開始	
4/12（木） 7・8時限	「グローバル人材育成特別コース入門」初回授業	一般教育棟A21
4/19（木） 7・8時限	「グローバル人材育成特別コース入門」第二回授業 第1学期WEB履修修正〆切（第1学期WEB履修登録期間4/5-4/13）	一般教育棟A21
4/20（金）	第一次募集：申込〆切	所属学部窓口
5/15（火）	第一次募集：決定通知（育成院→学生および所属学部）	
5/16（水） 16:20～	開講式 & 履修オリエンテーション（16:20～）	一般教育棟A21
5/8-5/17	第2学期WEB抽選登録期間	

2. 定員 100人程度

3. 応募資格

以下の(1)～(3)を全て満たす者

- (1)平成30年度入学の学部1年生
- (2)国際的な活動や、地域と日本の文化への深い理解を踏まえた異文化交流に意欲のある者。
- (3)原則として入学時に本学で実施するGTEC Academic 2技能試験において、225点以上のスコアを取得した者

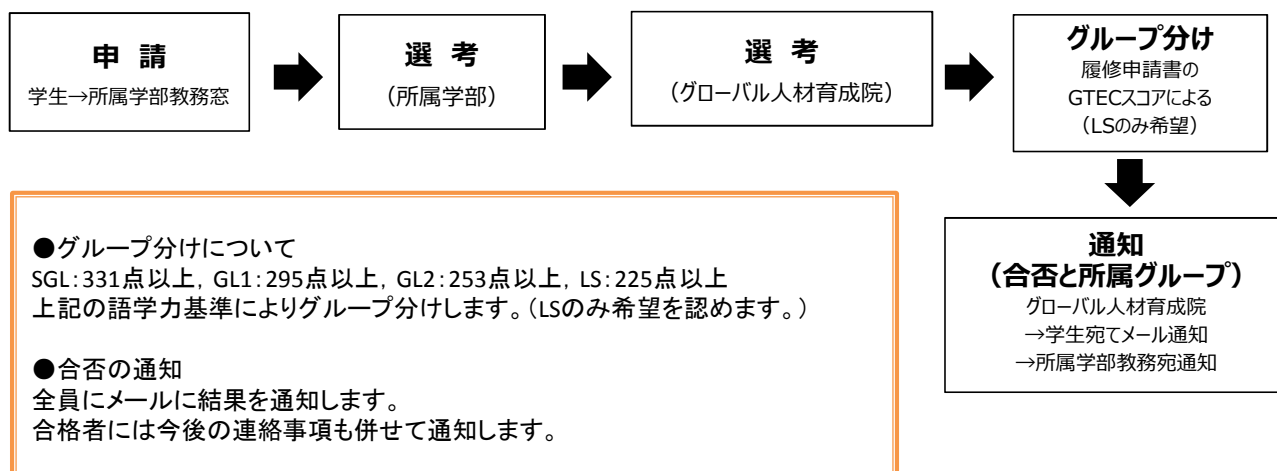
※ 上記のスコアは、「岡山大学における英語関係の外部検定試験等に係るスコア換算基準」第4項に基づき、TOEIC500点で換算したものである。

※ やむをえない事情により入学時のGTEC Academic 2技能試験を受験しなかった者が、本コースの履修を希望した場合、育成院にて対応を検討する。

4. 申請方法

申請期間	平成30年4月16日（月）～4月20日（金）
書類提出先	所属学部等の教務学生担当窓口
提出書類	グローバル人材育成特別コース履修申請書（所定様式1）

5. 申請～履修決定までの流れ



グローバル人材育成特別コース履修申請書

平成 年 月 日

学部等の長 殿

学 部 等 _____
学科・課程等 _____
学 生 番 号 _____
氏 名 _____

本学のグローバル人材育成特別コースの履修を申請します。

GTEC Academic2技能スコア _____点

以下の語学力基準によりグループ分けします。(LSのみ希望を認めます。)

グループ分けの語学力基準

SGL : 331 点以上, GL1 : 295 点以上, GL2 : 253 点以上, LS : 225 点以上

※253 点以上のスコアで LS を希望する場合は以下にチェック☑してください。

私は 253 点以上のスコアですが、リーダーシップ (LS) グループの履修を希望します。

1. グローバル人材育成特別コースに関心を持ったきっかけを教えてください。

(該当するものに○を付けてください。)

- ・合格通知に同封されたパンフレット
- ・入学後のオリエンテーションや説明会
- ・入学前から知っていた (・ホームページ ・オープンキャンパス ・パンフレット ・入試説明会)
- ・その他()

2. 志望理由

あなたがこのコースで学びたいと思うに至った経緯をできるだけ具体的な経験と将来の展望に関連させて記載してください。

【平成30年度入学者】（SGL：スーパーグローバルリーダーシップ）

コース科目区分	授業科目		履修区分	単位	修了要件単位	
英語力養成プログラム (SPAcE)	IGS	Introduction to Global Studies	修了要件外	1	修了要件外	
	ISC	Independent Study Class		1		
	AC1	Academic Class 1		1		
	AC2	Academic Class 2		1		
	TP1	TOEFL Preparation Class 1		0.5 または 1		
	IP1	IELTS Preparation Class 1		1		
	IRC	Intercultural Relations and Communication	必修	1	3以上 (4単位まで)	4
	RWC	Research Writing Class	選択必修	1		
	TP2	TOEFL Preparation Class 2		1		
	IP2	IELTS Preparation Class 2		1		
グローバル・コア科目	グローバル・コア1	異文化理解1	選択必修	1	1	8
		異文化理解2 ※育成院指定科目		1		
		異文化理解3 ※育成院指定科目		1		
		日本文化理解1	選択必修	1	1	
		日本文化理解2 ※育成院指定科目		1		
		日本文化理解3 ※育成院指定科目		1		
		新世紀の自然と科学1	選択必修	1	1	
		新世紀の自然と科学2 ※育成院指定科目		1		
		新世紀の自然と科学3 ※育成院指定科目		1		
		コミュニケーション開発1	選択必修	1	1	
	コミュニケーション開発2	1				
	グローバル人材育成特別コース入門	選択	1			
	グローバル・コア2	グローバルスタディズ2 ※各学部で開講単位数・対象年次が異なる	選択必修	1	(2科目必要) 2	
		グローバルスタディズ3		1		
Creativity, Critical Thinking&Innovation		1				
サマー・スプリングスクール	グローバル海外短期実習	選択	1			
	グローバル国内短期実習		1			
海外留学・インターンシップ	グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）※6ヶ月以上	選択必修	2	1		
	グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）※8週以上		1			
	留学セミナー	選択	1			
合 計					13	

【平成30年度入学者】(GL1:グローバルリーダーシップ1)

コース科目区分		授業科目		履修区分	単位	修了要件単位	
英語力養成 プログラム (SPAcE)	IGS	Introduction to Global Studies		修了要件外	1	修了要件外	
	ISC	Independent Study Class			1		
	AC1	Academic Class 1			1		
	AC2	Academic Class 2			1		
	TP1	TOEFL Preparation Class 1			0.5 または 1		
	IP1	IELTS Preparation Class 1					
	IRC	Intercultural Relations and Communication		必修	1	3以上 (4単位まで)	5
	RWC	Research Writing Class		必修	1	1以上	
	TP2	TOEFL Preparation Class 2			1		
	IP2	IELTS Preparation Class 2			1		
グローバル・ コア科目	グローバル・ コア1	異文化理解1		選択 必修	1	1	8
		異文化理解2 ※育成院指定科目			1		
		異文化理解3 ※育成院指定科目			1		
		日本文化理解1		選択 必修	1	1	
		日本文化理解2 ※育成院指定科目			1		
		日本文化理解3 ※育成院指定科目			1		
		新世紀の自然と科学1		選択 必修	1	1	
		新世紀の自然と科学2 ※育成院指定科目			1		
		新世紀の自然と科学3 ※育成院指定科目			1		
	コミュニケーション開発1		選択 必修	1	1		
	コミュニケーション開発2			1			
	グローバル人材育成特別コース入門		選択	1			
	グローバル・ コア2	グローバルスタディズ2 ※各学部で開講単位数・対象年次が異なる		選択 必修	1	(2科目必要) 2	
		グローバルスタディズ3			1		
Creativity, Critical Thinking&Innovation		1					
サマー・ スプリングスクール	グローバル海外短期実習		選択 必修	1	1		
	グローバル国内短期実習			1			
海外留学・ インターン シップ	グローバル対応海外留学・インターンシップ(長期) ※6ヶ月以上		選択 必修	2	1		
	グローバル対応海外留学・インターンシップ(短期) ※8週以上			1			
	留学セミナー		選択	1			
合 計						15	

【平成30年度入学者】（GL2：グローバルリーダーシップ2）

コース科目区分	授業科目		履修区分	単位	修了要件単位	
英語力養成 プログラム (SPAcE)	IGS	Introduction to Global Studies	選択必修	1		6
	ISC	Independent Study Class	選択必修	1		
	AC1	Academic Class 1	必修	1	1	
	AC2	Academic Class 2	必修	1	1以上 (2単位まで)	
	TP1	TOEFL Preparation Class 1	選択必修	0.5 または 1		
	IP1	IELTS Preparation Class 1	選択必修			
	IRC	Intercultural Relations and Communication	必修	1	2以上 (4単位まで)	
	RWC	Research Writing Class	修了要件外	1	修了要件外	
	TP2	TOEFL Preparation Class 2		1		
	IP2	IELTS Preparation Class 2		1		
グローバル・ コア科目	グローバル・ コア1	異文化理解1	選択 必修	1	1	8
		異文化理解2 ※育成院指定科目		1		
		異文化理解3 ※育成院指定科目		1		
		日本文化理解1	選択 必修	1	1	
		日本文化理解2 ※育成院指定科目		1		
		日本文化理解3 ※育成院指定科目		1		
		新世紀の自然と科学1	選択 必修	1	1	
		新世紀の自然と科学2 ※育成院指定科目		1		
		新世紀の自然と科学3 ※育成院指定科目		1		
		コミュニケーション開発1	選択 必修	1	1	
	コミュニケーション開発2	1				
	グローバル人材育成特別コース入門	選択	1			
	グローバル・ コア2	グローバルスタディズ2 ※各学部で開講単位数・対象年次が異なる	選択 必修	1	(2科目必要) 2	
		グローバルスタディズ3		1		
Creativity, Critical Thinking&Innovation		1				
サマー・ スプリングスクール	グローバル海外短期実習	選択 必修	1	1		
	グローバル国内短期実習		1			
海外留学・ インターン シップ	グローバル対応海外留学・インターンシップ(長期) ※6ヶ月以上	選択 必修	2	1		
	グローバル対応海外留学・インターンシップ(短期) ※8週以上		1			
	留学セミナー	選択	1			
合計					16	

【平成30年度入学者】(LS : リーダーシップ)

コース科目区分		授業科目		履修区分	単位	修了要件単位	
英語力養成 プログラム (SPAcE)	IGS	Introduction to Global Studies		必修	1	1以上 (2単位まで)	5
	ISC	Independent Study Class		選択必修	1	2以上	
	AC1	Academic Class 1			1		
	AC2	Academic Class 2			1		
	TP1	TOEFL Preparation Class 1			0.5 または 1		
	IP1	IELTS Preparation Class 1			1		
	IRC	Intercultural Relations and Communication			1		
	RWC	Research Writing Class			修了要件外		
	TP2	TOEFL Preparation Class 2			1		
	IP2	IELTS Preparation Class 2			1		
グローバル・ コア科目	グローバル・ コア1	異文化理解 1		選択 必修	1	1	8
		異文化理解 2 ※育成院指定科目			1		
		異文化理解 3 ※育成院指定科目			1		
		日本文化理解 1		選択 必修	1	1	
		日本文化理解 2 ※育成院指定科目			1		
		日本文化理解 3 ※育成院指定科目			1		
		新世紀の自然と科学1		選択 必修	1	1	
		新世紀の自然と科学2 ※育成院指定科目			1		
		新世紀の自然と科学3 ※育成院指定科目			1		
		コミュニケーション開発 1		選択 必修	1	1	
	コミュニケーション開発 2		1				
	グローバル人材育成特別コース入門		選択	1			
	グローバル・ コア2	グローバルスタディズ 2 ※各学部で開講単位数・対象年次が異なる		選択 必修	1	(2 科目 必要) 2	
		グローバルスタディズ 3			1		
Creativity, Critical Thinking&Innovation		1					
サマー・ スプリングスクール	グローバル海外短期実習 ※LSの修了要件とする場合、連続4週間以上必要		選択 必修	1	1		
	グローバル国内短期実習			1			
海外留学・ インターン シップ	グローバル対応海外留学・インターンシップ (長期) ※6ヶ月以上					2	
	グローバル対応海外留学・インターンシップ (短期) ※8週以上			1			
	留学セミナー		選択	1			
合 計						14	

英語養成プログラム（SPACE）

IGS 「Introduction to Global Studies」

英語養成プログラムの中では比較的基礎的な科目。

グローバルな問題に関するテーマについてのビデオや講義，記事を読んで幅広い視野を身につけます。また，議論，プレゼンテーション，レポート執筆を通じて学生同士で情報や考えを共有します。

ISC 「Independent Study Class」

自らの学習領域の弱点を把握し補強するための学習目標を設定し，様々なメディアや教材の中から各自の目標にあった教材や方法を選んで実践し英語力を伸ばします。

AC1 「Academic Class1」

スキル別学習を行い，講義形式の授業で求められる基礎的なアカデミックスキルや方策を習得します。授業では，学術的な文献を読んだり，講義を聞いたり，エッセイを書いたりし，さらに口頭発表も行います。

AC2 「Academic Class2」

AC1 の発展授業として提供され，演習形式の授業で必要なアカデミックスキルを習得，自分の関心や専門に近いトピックについてリサーチし，グループおよび全体で発表します。また，リサーチペーパーとしてまとめるために，文献の引用の仕方や言い換えなど，論文執筆の作法も学びます。

TP1 「TOEFL Preparation Class1」

TOEFL iBT 試験に合わせたスキル演習を行います。

IP1 「IELTS Preparation Class1」

IELTS 試験に合わせたスキル演習を行います。

IRC 「Intercultural Relations and Communication」

異文化理解および異文化コミュニケーションに関するテキストを利用し，海外留学先の大学で授業を想定した実践的な授業を行います。

※履修上の注意（P11）をご確認ください。

RWC 「Research Writing Class」

アカデミックライティングを育成すると同時に，批判的思考や分析力も養う。リサーチプロジェクトに従ったリサーチペーパーを執筆する。プロジェクトに関連した様々なアカデミックな文献を読んだり，議論に参加したり，プレゼンテーションも行う。

※履修上の注意（P11）をご確認ください。

英語力養成プログラム (SPAcE)

授業名	略称名	繰り返し履修の可否	開講学期		単位数	H30入学者 修了要件単位数										
						Advanced Study Abroad	Study Abroad I	Study Abroad II	Short-term Abroad							
			スーパーグローバルリーダーシップ	グローバルリーダーシップ1		グローバルリーダーシップ2	リーダーシップ									
			SGL	GL1		GL2	LS									
Introduction to Global Studies	IGS	○	1, 2, 3, 4		1	修了要件外		修了要件外					1以上 (2単位まで)	5		
Independent Study Class	ISC	×	1, 2		1											
Academic Class 1	AC1	×	2		1							1				
Academic Class 2	AC2	○	3, 4		1							1以上 (2単位まで)			6	2以上
TOEFL Preparation Class 1	TP1	○	1, 2, 3, 4	1, 2, 3, 4	1											
IELTS Preparation Class 1	IP1	○	1, 2, 3, 4	1, 2	1											
Intercultural Relations and Communication ※1	IRC	○	3, 4	1, 2	1	3以上 (4単位まで)	4	3以上 (4単位まで)	5	2以上 (4単位まで)						
Research Writing Class ※2	RWC	○	3, 4	1, 2	1			1以上			修了要件外	修了要件外				
合 計						4		5		6		5				

※1 IRCの履修上の注意

* IRCは1年次3学期から履修を開始することを強く勧める。

IRCは1年次3学期～2年次2学期まで連続的な内容のため、連続した履修を原則とする。

1年次3学期にやむを得ない事情により履修できない場合は、授業担当者とグローバル人材育成院(事務)に予め相談しておくこと。

この場合、1年次4学期、または2年次以降の履修も可能とするが、授業内容は途中からになる。

* LSがIRCを履修する場合

IRCは難易度の高い授業内容で展開する。よって、英語力に自信があり、かつ高度な内容の授業についていく自信があり、

授業についていくための努力ができる学生が受講すること。

(上位グループへの移動を真剣に考えて、日頃から努力している学生を含む。)

※2 RWCの履修上の注意

* 「英語コミュニケーション3-1」「英語コミュニケーション3-2」を修得済みであることを履修要件とする。

*RWCは以下のいずれかの形式で履修すること。

- ①1年次3学期-4学期(連続履修)
- ②2年次1学期-2学期(連続履修)
- ③1年次3学期のみ履修
- ④2年次1学期のみ履修
- ⑤1年次3学期、2年次1学期の両方を履修

1-2学期、3-4学期は連続した授業内容のため、1学期を履修せずに2学期から、3学期を履修せずに4学期からの履修は認めない。

グループ間を移動した場合における修了のための必要単位の取扱い

*上位グループへ移動する場合

既修得の「IRC」、「RWC」の単位は、当該上位グループの修了要件単位として算入できる。

*下位グループ(LS)へ移動する場合

上位グループで修得した英語力養成プログラム(SPAcE)の単位は、LSの修了要件単位として算入できる。

LSにグループ移動した者で「IRC」、「RWC」を修得した場合、

LSに課された修了要件「IGS」、「ISC」、「AC1」、「AC2」、「TP1」、「IP1」のいずれかを満たしたものととして算入できる。

なお、「IRC」、「RWC」の修得時期は、グループ移動の前後もいずれでも可とする。

グローバル・コア 1

「異文化理解 1」「日本文化理解 1」「新世紀の自然と科学 1」

育成院専任教員が担当する科目です。

「異文化理解 2」「日本文化理解 2」「新世紀の自然と科学 2」

毎年度、**教養教育科目から育成院が指定する科目**をお知らせします。

WEB 抽選となっている科目が多いので、ご注意ください。

各科目の履修上の注意事項については必ずシラバスにてご確認ください。

☆育成院がお薦めする科目☆

「グローバル化の社会学 1」「グローバル化の社会学 2」

金東光（キムドンガン）先生の科目です。

参考資料:グローバル・コア1育成院指定科目(教養教育科目)

「異文化理解 3」「日本文化理解 3」「新世紀の自然と科学 3」

毎年度、**EPOK 生向け科目, GDP 提供科目から育成院が指定する科目**をお知らせします。

一部 WEB 抽選となっている科目があるので、ご注意ください。

各科目の履修上の注意事項については必ずシラバスにてご確認ください。

参考資料:グローバル・コア1育成院指定科目(EPOK 科目/GDP 提供科目)

「コミュニケーション開発 1」

生命や倫理などに関連するトピックで、グループディスカッションやプレゼンテーションを行います。情報の収集や賛否意見の聴取により、多様な考え方や価値観に触れ、現代的課題を様々な観点から考察し、発表する演習を行います。

「コミュニケーション開発 2」

現代の生命科学における諸問題について読書、思考、議論する際に必要な批判的なスキルの開発を目的とし、学生の読解力・分析力の養成のみならず、他の人々とコミュニケーションするときに起こりうる論理的な問題の発見、政治の場と広告でよく使われるテクニックについての認識と、対人間コミュニケーションやパブリック・スピーキングについての理解を高めることにも重点を置きます。

「グローバル人材育成特別コース入門」

☆育成院がお薦めする科目☆

コースでの学習、海外留学に関する情報など役立つ知識満載の入門授業です。

グローバル・コア 2

以下の 3 科目から、**2 科目 2 単位以上** が必要です。

「グローバルスタディズ 2」

☆育成院がおすすめする科目☆

所属学部・学科等が指定する専門科目。対象年次や開講時期は科目によって異なります。
履修方法について、事前に所属学部の教務学生担当窓口で確認しましょう。

[参考資料:「グローバルスタディズ2」開講一覧](#)

「グローバルスタディズ 3」

国際社会で活躍する講師を招き、グローバル社会で活躍できるリーダーシップの基礎を学びます。1年次から履修可能です。

「Creativity, Critical Thinking&Innovation」

3年次以上対象。

世界で通用するグローバル人材が習得しておくべき Critical Thinking（論理的思考）方法を知り、身につけ、Critical Thinking に基づき、自発的な創意工夫から Creativity を生み出すことを目的とします。

単位計算上の注意

グローバル・コア 2 は 2 科目必須のため、2 科目の合計が 2 単位を超えた場合も
余剰分をグローバル・コア科目の『合計 8 単位』に算入できない。
3 科目めの修得からグローバル・コア科目『合計の 8 単位』に算入できる。

例) 「グローバルスタディズ 2」2 単位, 「グローバルスタディズ 3」1 単位を修得した場合
→ $2+1=$ 合計 3 単位修得となるが、グローバル・コア 2 として 2 科目必要なため、
余剰の 1 単位を『合計の 8 単位』に算入できない。

**「グローバルスタディズ 2」は学部によっては 2 単位以上で開講するが、
グローバル・コア 2 の区分には 2 科目修得が必要なので注意すること。**

育成院HP留学情報に掲載 グローバル人材育成特別コース単位認定対象プログラム

(随時更新あり)

グローバル人材育成特別コースで単位認定の対象となる科目

- A : グローバル海外短期実習 1単位
 B : グローバル対応海外留学・インターンシップ (短期) 1単位 (8週以上6ヶ月未満)
 または
 グローバル対応海外留学・インターンシップ (長期) 2単位 (6ヶ月以上)

グローバル対応海外留学・インターンシップ (短期) 1単位 (8週以上6ヶ月未満)

4週連続の海外派遣期間を含めれば、複数回の海外派遣期間の合算を認めている。
 例) 4週 + 1週 + 2週 + 1週 = 8週
 ※海外派遣期間としてカウントできるのは、実質活動期間。連続した7日間のうち実質活動日5日以上で1週と取り扱う。

区分	主催/申込先	プログラム名	認定科目		国	派遣先大学等	使用言語	対象	派遣期間	備考
			A	B						
サマー・スプリングスクール	グローバル・パートナーズ	語学研修: アデレード大学	●		オーストラリア	アデレード大学	英語	全	5週間程度	
		語学研修: ヨーク大学	●		イギリス	ヨーク大学	英語	全	3週間程度	
		語学研修: 南オレゴン大学	●		アメリカ	南オレゴン大学	英語	全	3週間程度	
		語学研修: カーティン大学シンガポール校	●		シンガポール	カーティン大学シンガポール校	英語	全	2週間程度	
		語学研修: 成均館大学校	●		韓国	成均館大学校	韓国語	全	2週間程度	
		語学研修: ヴィクトリア大学	●		カナダ	ヴィクトリア大学	英語	全	4週間程度	
		語学研修: ポートランド州立大学	●		アメリカ	ポートランド州立大学	英語	全	4週間程度	
		語学研修: ダブリンシティ大学	●		アイルランド	ダブリンシティ大学	英語	全	4週間程度	
		語学研修: グラム大学	●		アメリカ	グラム大学	英語	全	2週間程度	
		語学研修: マラヤ大学	●		マレーシア	マラヤ大学	英語	全	3週間程度	
		海外短期研修: カセサート大学	●		タイ	カセサート大学	英語	全	2週間程度	
		海外短期研修: AUN・チュラロンコン大学	●		タイ	AUN・チュラロンコン大学	英語	全	2週間程度	
		海外短期研修: 異文化体験プログラム	●		シンガポール		英語	全	1週間程度	
		海外短期研修: 吉林大	●		中国	吉林大	英語	全	2週間程度	
		海外短期研修: 国際経済都市上海を学ぶー社会、環境、文化遺産演習	●		中国	日本企業、上海理工大等	英語	全	1週間程度	
		海外短期研修: オックスフォード大学TOPSプログラム (英語で学ぶ法学、西洋古典、フランス研究、国際関係論)	●	●	イギリス	オックスフォード大学の他、ケンブリッジ大、エディンバラ大訪問・授業有り、ロンドン訪問	英語	全	4週間程度	
海外短期研修: グローバル・プロフェッショナル養成プログラム		●	アメリカ	スタンフォード大学・UCバークレー大・サンノゼ大等訪問、アップル社・グーグル社等企業訪問、日米未来フォーラム会議参加	英語	全	1ヶ月程度			
海外短期研修: カリフォルニア・イノベーション研修プログラム		●	アメリカ	スタンフォード大学・UCバークレー大・サンノゼ大等訪問、アップル社・グーグル社等企業訪問、日米未来フォーラム会議参加	英語	全	10日間程度			
海外短期研修: キャンパスフランス	●	●	フランス	ローヌ・アルプ地方の大学附属語学センター	フランス語	全	4週間程度			
初級外国語海外語学研修	基幹教育センター	短期中国語研修	●	●	中国	華東師範大学 国際教育センター	中国語	全	10日間程度	
		ルール大学ポーfum夏期ドイツ語研修募集要項	●	●	ドイツ	ルール大学ポーfum (ドイツ)	ドイツ語	全	4週間程度	参加条件あり
交換留学	グローバル・パートナーズ	EPOK		●		EPOK協定校	主に英語	全	6ヶ月~12ヶ月	
私費海外留学	グローバル・パートナーズ	VSCP (Visiting Student Certificate Program)		●	カナダ	アルバータ大学 (カナダ)	英語	全	6ヶ月~12ヶ月	
キャンパス・アジアプログラム	グローバル・パートナーズ	キャンパスアジア 中韓ワークショップ「東アジア人材育成留学体験入門コース」		●	韓国	吉林大 (中国) 成均館大学校 (韓国)	日本語	全	10日間程度	
		キャンパス・アジア スプリングスクール		●	日本	岡山大学	英語 (一部日本語)	全	10日間程度	
		キャンパスアジア サマースクール		●	中国	吉林大公共外交学院	英語	社会系	2週間	
国内短期研修	グローバル・パートナーズ	On Regional Integration of the East Asia (岡山大学サマースクール)		●	日本	岡山大学 (倉敷美観地区, 犬島, 関谷学校, 曹源寺)	英語	全	8日間	
海外短期研修		東北大学 (中国) サマーキャンプ		●	中国	東北大学 (中国)	英語	全	10日間程度	
交流プログラム	文学部	文学部・社文研交換留学制度	●	●	トルコ	チャナッカレ大 (トルコ)	トルコ語	文・社文研	1ヶ月~6ヶ月, 1年	
			●	●	セルビア	ベオグラード大 (セルビア)	セルビア語	文・社文研	6ヶ月~1年	
			●	●	セルビア	ノヴィサド大 (セルビア)	セルビア語	文・社文研	6ヶ月~1年	
			●	●	ドイツ	ルール大学ポーfum (ドイツ)	ドイツ語	文・社文研	6ヶ月~1年	
			●	●	韓国	国民大 (韓国)	韓国語	文・社文研	6ヶ月~1年	
			●	●	ドイツ	ベルリン自由大 (ドイツ)	ドイツ語	文・社文研	6ヶ月~1年	
	●	●	フランス	ボルドー・モンテニユ大 (フランス)	フランス語	文・法・経社文研	4ヶ月~9ヶ月			
	法学部	ロンドンツアー (海外特別演習)	●	●	イギリス	英国国会, 英国最高裁判所, University College London, 大英図書館等	英語	法 (法以外可)	10日間程度	
	教育学部	岡山大学教育学部とキャンベラ大 (オーストラリア) との交流協定に基づく海外派遣留学生制度	●	●	オーストラリア	キャンベラ大 (オーストラリア)	英語	教	12ヶ月	
	経済学部	「隣人を知ろう」短期海外研修相互派遣受入プログラム	●	●	韓国	江原大 (韓国)	英語	経	6ヶ月~1年	
	医学部医学科	医学研究インターンシップ (MRI)	●	●	アメリカ他	ハーバード大 (アメリカ), 他	主に英語	医	90日未満	
	医学部保健学科	Global Practice of the Health Sciences	●	●	アメリカ	ダラス/プレジスト大	英語	医 (看護)	2年生第2学期 (8週間)	
歯学部	歯学国際交流演習 (ODAPUS)	●	●	アメリカ	カリフォルニア大 (アメリカ), 他	主に英語	歯	3ヶ月程度		
工学部	工学部海外短期研修	●	●	タイ	在タイ (バンコク) 日系企業, JETRO, チュラロンコン大等	英語, 日本語	工	6日間程度		
環境理工学部	岡山大学環境理工学部とドレスデン工大森林地盤水文学部との学術交流に関する協定	●	●	ドイツ	ドレスデン工大 (ドイツ)	英語	環	9ヶ月		
地域総合研究センター (AGORA)	国際インターンシップ (UBC学生との森林インターンシップ)	●	●	日本	岡山県内の林業, 林産業, 製材業の企業	主に英語	全	2~3週間		
学外 (個人申込)	岡山大生協	パレンシア国際大・ディズニーインターンシップ	●	●	アメリカ	パレンシア国際大	英語	備考欄参照	6ヶ月程度	経営・ビジネス・コミュニケーション・アメリカ文化・ホスピタリティ等
	海外産業界人材育成協会	METI国際即戦力育成インターンシップ事業	●	●	アジア	アジアを中心とした開発途上国の政府・政府系機関, 民間企業, 国際機関, 業界団体等	英語	全 ※満20歳以上	3~5.5ヶ月 ※9月~翌年2月	
	日欧産業界協同センター	ウルカヌス・イン・ヨーロッパプログラム	●	●	ヨーロッパ	在欧州企業	英語	理工学系 ※3年以上	1年※4月~翌年3月	
	日本国際学生技術研修協会	IAESTE海外インターンシップ	●	●		IAESTE加盟国内にある企業又は大学・研究所などの教育・研究機関	英語	理工学系 (IT関連含む) ※3年以上	8~52週間	
	CIEE	アメリカ「教師アシスタント」	●	●	アメリカ	ユタ州ソルトレイクシティ近郊またはアリゾナ州フェニックス近郊から選択 (いずれもアメリカ)	英語	全	2週間~	

IV 履修に関すること

1. 単位の取り扱い

グローバル人材育成特別コースのカリキュラムで修得した単位は、原則として所属学部等の卒業要件として算入することができますが、学部によっては算入できない科目もあるので、所属学部等の学生便覧等でご確認ください。

参考資料:グローバル人材育成特別コース時間割

2. 抽選登録・履修希望調査・履修登録について

グローバル人材育成特別コース時間割で抽選や履修希望調査の対象科目かどうかを確認した上で履修登録を行ってください。

WEBによる抽選登録

教養教育科目抽選登録方法に従って行ってください。

育成院による履修希望調査

オリエンテーションやメール等で詳細をお知らせします。

参考資料:グローバル人材育成特別コース時間割

3. 1年次第1学期開講のコース科目の履修について

「グローバル人材育成特別コース入門」

専門科目と時間割が重複する場合を除き、必ず履修してください。

「IGS」「ISC」「コミュニケーション開発1」

第1学期の履修を希望する場合、初回授業に直接参加してください。

ただし、履修者が定員を超える場合はその場で選抜するため履修できないことがあります。



第1学期に履修できなかった場合

「IGS」「コミュニケーション開発1」は第2～4学期、「ISC」は第2学期に履修の機会があります。

第2学期以降の履修については、育成院で事前の履修希望調査を行います。

(履修希望調査の詳細はオリエンテーション・メール等で通知予定)

参考資料:グローバル人材育成特別コース時間割(1年次1学期抜粋版)

4. 法学部および経済学部の夜間主コースの「英語コミュニケーション」履修について

法学部および経済学部の夜間主コースの学生は、グローバル人材育成特別コースに決定後、グローバル人材育成院窓口にお越しください。

「英語コミュニケーション」を履修できるよう調整します。

5. 修了証書

コースの定めるカリキュラムを修了した場合、卒業時にグローバル人材育成特別コースの修了証書が授与されます。

6. 大学院進学後のコース継続について

学部卒業時にコース修了要件が不足しているコース生が、本学大学院に進学した場合科目等履修生の制度を利用してコースを継続することができます。

ただし、コース継続には大学院での指導教員の下承が必要です。

医学部保健学科の学生が大学院で特別履修コース等を履修する場合は、事前に履修アドバイザーおよび教務学生担当窓口まで必ずご相談ください。

7. 他の副専攻コースの履修制限について

グローバル人材育成特別コースと岡山大学全学教育・学生支援機構の副専攻コースを併せて履修することはできません。

V グループの移動について

1. 申請方法



手続きには育成院教員および履修アドバイザーとの面談・押印が必要です。
早めに準備しましょう。

申請〆切

1 年次 3 学期から移動 平成 30 年 9 月 6 日 (木)
2 年次 1 学期から移動 平成 31 年 1 月 10 日 (木)

2. グループ移動による SPAcE 科目修了要件の考え方

*上位グループへ移動する場合

既修得の「IRC」「RWC」の単位は、当該上位グループの修了要件単位として算入できる。

*下位グループ(LS)へ移動する場合

上位グループで修得した英語力養成プログラム (SPAcE) の単位は、LS の修了要件単位として算入できる。
LS にグループ移動した者で「IRC」「RWC」を修得した場合、
LS に課された修了要件「IGS」「ISC」「AC1」「AC2」「TP1」「IP1」のいずれかを満たしたものと算入できる。

なお、「IRC」「RWC」の修得時期は、グループ移動の前後いずれでも可とする。

例 SGL or GL 1 ⇒ LS への移動

「IRC」「RWC」を既修得済みの場合

⇒ LS の修了要件「IGS」「ISC」「AC1」「AC2」「TP1」「IP1」とみなす。

例 GL 2 ⇒ LS への移動

「IGS」「ISC」「AC1」「AC2」「TP1」「IP1」「IRC」「RWC」を既修得済みの場合

⇒ LS の修了要件「IGS」「ISC」「AC1」「AC2」「TP1」「IP1」とみなす。

例 LS ⇒ GL 2 への移動

「IGS」「ISC」「AC1」「AC2」「TP1」「IP1」「IRC」「RWC」を既修得済みの場合

⇒ GL2 の修了要件とみなす。

例 LS or GL2 ⇒ SGL or GL 1 への移動

「IGS」「ISC」「AC1」「AC2」「TP1」「IP1」を既修得済みの場合

⇒ SGL or GL1 の修了要件にはならない。

「IRC」「RWC」を既修得済みの場合

⇒ SGL or GL1 の修了要件とみなす。

月・木に開講する SPAcE 科目は 1 年次で修得すること！

2 年次以上の月・木は専門科目と時間割が重複するため、
移動後のグループの修了要件も考慮して、月・木開講の科目は 1 年次で履修する。
「IRC」は 1 年次第 3 学期から履修する。

VI 学びのサポート

1. 履修アドバイザー制度

グローバル人材育成特別コースでは、育成院専任教員に加え、所属学部(学科)および基幹教育センター(英語教員)に履修アドバイザーを配置、コースでの学習や海外留学等に関する相談に応じるなど学生をサポートしています。

⇒履修アドバイザー一覧 (P19)

2. 海外留学を支援する奨学金制度

＜平成30年度参考＞

岡山大学では本学正規学生を対象とした奨学金制度を設けています。※成績により選考

3. グローバル人材育成院長賞

被表彰者の資格を満たした学生について、卒業時(コース修了時)に表彰します。

＜被表彰者の資格＞ (1)(2)すべてを満たしていること。

(1)以下の①もしくは②いずれかの単位を修得済みであること。

①「グローバル対応海外留学・インターンシップ(短期)」(8週以上)

②「グローバル対応海外留学・インターンシップ(長期)」(6ヶ月以上)

ただし、①の場合の海外留学・インターンシップ期間は連続8週以上でなければならない。

(2)所属学部卒業要件およびコース修了要件を満たしていること。

※学部卒業時に要件を満たしていなくても、大学院でコース継続し、要件を満たした場合は対象とする。

4. グローバルな活動の推奨

グローバル人材育成の一環として、岡山大学で開催する国際関連行事(サマー・プログラム、シンポジウム等、海外からの来訪者との交流等)などを積極的に案内しています。

5. 共同学習室 *Global Study Lounge*

グローバル・ディスカバリー・プログラム(GDP)とグローバル人材育成特別コースの学生が共同で利用できる学習室です。

場 所：	一般教育棟 D 棟 2F (西側つきあたりの部屋)
利用対象：	グローバル・ディスカバリー・プログラム (GDP) グローバル人材育成特別コース (グループ型)
利用時間：	平日 8:00 - 20:00 (入室システムによる自動開錠・施錠) (夏季・春季の休業期間中は GDP のみの使用となります。) 一般教育棟 D 棟の開錠・施錠時刻・・・7:30 開錠, 19:00 施錠

開放感あふれる広いスペースは
学習空間としてだけでなく
出会いと交流の場

ぜひ積極的に活用しましょう！



Global Study Lounge

	学部等	学科等	職名	氏名	メールアドレス	キャンパス	内線番号
コース履修に関する総合アドバイザー	グローバル人材育成院		教授	金 東光	dkkim@okayama-u.ac.jp	津島	8522
			准教授	加藤 禎久	sadakato@okayama-u.ac.jp	津島	7416
英語の学習に関すること	基幹教育センター		教授	荻野 勝	masaru@cc.okayama-u.ac.jp	津島	8520
			教授	カウイー ニール	ncowie@cc.okayama-u.ac.jp	津島	8544
			教授	フジシマ ナオミ	nfujishi@cc.okayama-u.ac.jp	津島	8526
			准教授	岡本 彩子	anamba@okayama-u.ac.jp	津島	7226
			准教授	大年 順子	otoshi-j@cc.okayama-u.ac.jp	津島	8512
			准教授	ルシンスキー ジョン	rucyns-j@cc.okayama-u.ac.jp	津島	7273
			准教授	プリチャード ケイレブ	prichard@cc.okayama-u.ac.jp	津島	7266
			准教授	寺西 雅子	tmasako@okayama-u.ac.jp	津島	8425
			講師	メイキ スーザン	smmeiki@okayama-u.ac.jp	津島	8444
			講師	ラミティ ロバート	lamitie@okayama-u.ac.jp	津島	8453
			講師	五十嵐 潤美	igarashi@okayama-u.ac.jp	津島	7258
			講師	ウィックストラム 由有夏	yuuka-sugi@okayama-u.ac.jp	津島	8529
		L-café	准教授	藤本 真澄	mfujimoto@okayama-u.ac.jp	津島	7313
学部の事情に応じた特別コースの履修に関すること	文学部		指導教員が兼任する		学生便覧等で確認すること		
	教育学部		教授	李 璟媛	leekw@okayama-u.ac.jp	津島	7678
			教授	松枝 睦美	matsueda@okayama-u.ac.jp	津島	7700
	法学部		教授	増田 史子	fumiko.masuda@okayama-u.ac.jp	津島	7502
			教授	上神 貴佳	uekamit@okayama-u.ac.jp	津島	7513
	経済学部		教授	田口 雅弘	taguchi@cc.okayama-u.ac.jp	津島	7547
			准教授	福士 純	fukushi@cc.okayama-u.ac.jp	津島	7537
	理学部	数学科	准教授	鈴木 武史	suzuk-t@cc.okayama-u.ac.jp	津島	7785
		物理学科	准教授	村岡 祐治	ymuraoka@cc.okayama-u.ac.jp	津島	7898
		化学科	准教授	墨 智成	p6fs2uk1@okayama-u.ac.jp	津島	7837
		生物学科	教授	高橋 裕一郎	taka@cc.okayama-u.ac.jp	津島	7861
		地球科学科	教授	野沢 徹	nozawa@okayama-u.ac.jp	津島	7879
	医学部	医学科	教授	大橋 俊孝 (H26・29入学生担当)	oohashi@cc.okayama-u.ac.jp	鹿田	7127
			教授	竹居 孝二 (H25・28入学生担当)	kohji@md.okayama-u.ac.jp	鹿田	7120
			助教	百田 龍輔 (H27・30入学生担当)	momo@okayama-u.ac.jp	鹿田	7091
	医学部	保健学科	助教	大塚 元美	motomi@md.okayama-u.ac.jp	鹿田	6560
			教授	中村 隆夫	nakamura@md.okayama-u.ac.jp	鹿田	6874
			准教授	柴倉 美砂子	m_shiba@md.okayama-u.ac.jp	鹿田	6885
	歯学部		教授	仲野 道代	mnakano@cc.okayama-u.ac.jp	鹿田	6715
			助教	前田 あずさ	maedaa@okayama-u.ac.jp	鹿田	6682
	薬学部		教授	黒崎 勇二	kurosa-y@okayama-u.ac.jp	津島	7978
	工学部		教授	坂倉 彰	sakakura@okayama-u.ac.jp	津島	8215
			教授	金 錫範	kim@ec.okayama-u.ac.jp	津島	8116
	環境理工学部	環境数理学科	教授	石原 卓	takashi_ishihara@okayama-u.ac.jp	津島	8820
		環境デザイン工学科	教授	綾野 克紀	toshiki@cc.okayama-u.ac.jp	津島	8156
		環境管理工学科	教授	森 也寸志	yasushim@cc.okayama-u.ac.jp	津島	8875
		環境物質工学科	教授	木村 幸敬	ytkkimu@cc.okayama-u.ac.jp	津島	8909
農学部		教授	西野 直樹	j1oufeed@okayama-u.ac.jp	津島	8331	
グローバル・ディスカバリー・プログラム		准教授	宮川 陽名	hmiyagawa@okayama-u.ac.jp	津島	7035	



OKAYAMA UNIVERSITY

グローバル人材育成特別コース

GLOBAL HUMAN RESOURCE DEVELOPMENT

〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1
岡山大学 グローバル人材育成院
(一般教育棟 C 棟 1 階 グローバル・パートナーズ事務室)

TEL : 086-251-8569

E-mail : global@adm.okayama-u.ac.jp

公式 HP : <http://global.okayama-u.ac.jp/index.html>

公式 Face book : <https://www.facebook.com/global.okayama.univ>